

ECBは24年9月、10月、12月と 3会合連続で0.25%の追加利下げを決定



欧州経済

- 12月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は49.6と前月（48.3）から上昇したものの、好不況の目安である50を2か月連続で下回った。
- 11月のユーロ圏小売売上高指数は前月比+0.1%と、小幅ながらも再び上昇した。一方、12月のユーロ圏消費者信頼感指数は-14.5と、2か月連続で悪化した。
- 12月のユーロ圏消費者物価指数（速報値）は前年比+2.4%と、3か月連続で伸びが加速した。一方、エネルギーや食品などを除いたコア指数は同+2.7%と、4か月連続で同じ伸びとなった。
- 欧州中央銀行（ECB）は12月12日の政策理事会で、主要政策金利の中銀預金金利を3.25%から3.0%に引き下げることを決めた。利下げは9月から3会合連続で、今回の利下げ局面では4回目。

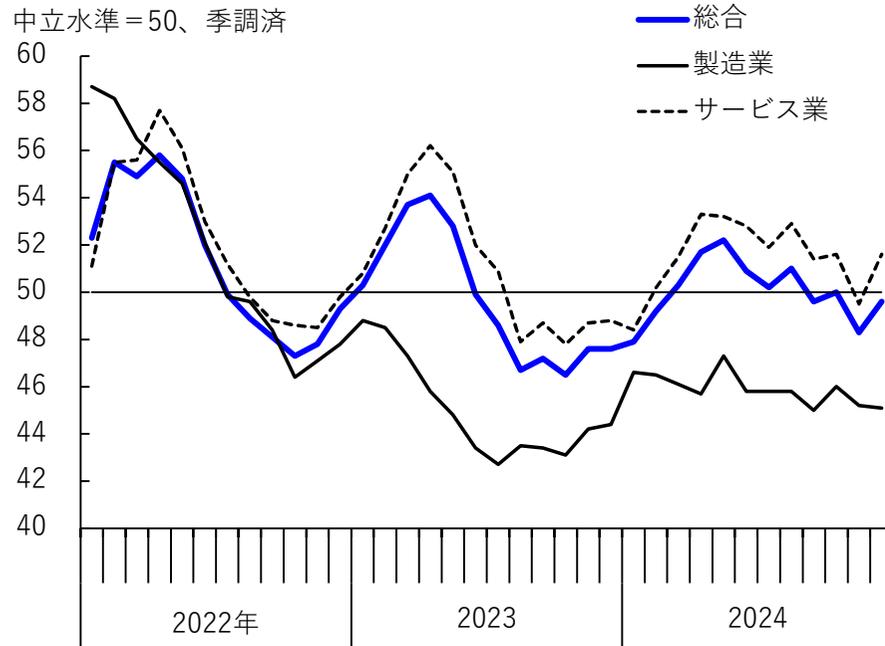
12月のユーロ圏総合PMIは 2か月連続の50割れ



- 12月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は49.6と前月（48.3）から上昇したものの、好不況の目安である50を2か月連続で下回った。業種別には、製造業が前月から若干低下する一方で、サービス業が大幅な改善に転じ、節目の50を再び上回った。
- 12月の各国別の総合PMIをみると、ドイツが48.0と前月の47.2から上昇した。またフランスも47.5と前月の45.9から上昇した。ただ、両国とも引き続き節目の50を下回った。

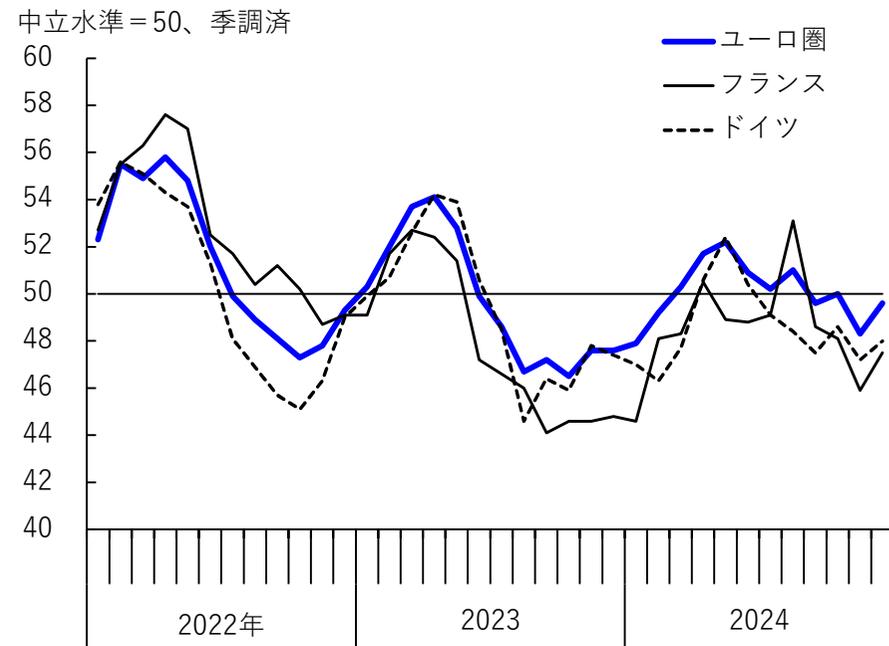
※ユーロ圏PMIの正式名称は、HCOB（ハンブルク商業銀行）ユーロ圏PMI。

ユーロ圏のPMI



出所：S&Pグローバル

主要国のHCOB総合PMI



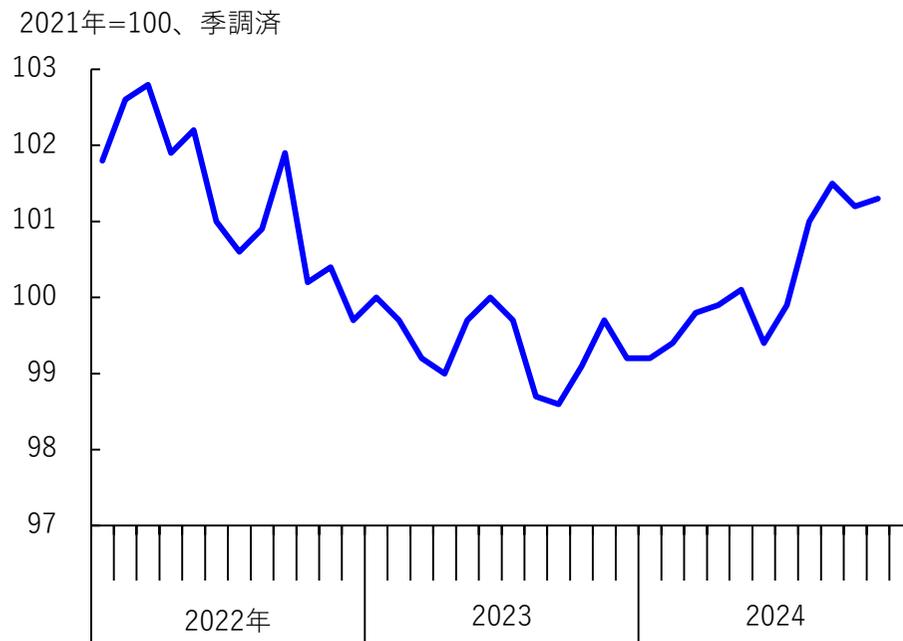
出所：S&Pグローバル

11月のユーロ圏小売売上高指数は小幅ながらも再び上昇



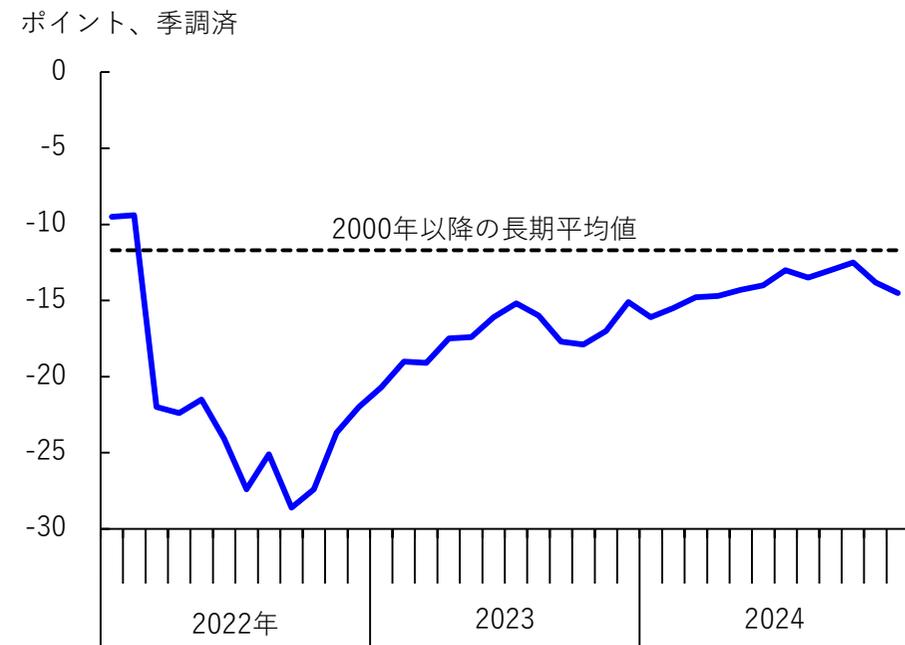
- 11月のユーロ圏小売売上高指数は前月比+0.1%と、小幅ながらも再び上昇した。
 - －非食料品（除く自動車燃料）が前月比-0.6%と2か月連続で低下したものの、自動車燃料が同+0.8%と3か月ぶりに上昇した。食品・飲料・たばこも同+0.1%と2か月連続で上昇。
- 12月のユーロ圏消費者信頼感指数は-14.5と、前月から低下（悪化）した。悪化は2か月連続。
 - －ドイツの消費者信頼感指数が改善する一方で、フランスやイタリアの指数が悪化した。

ユーロ圏小売売上高指数



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏消費者信頼感指数



出所：欧州委員会

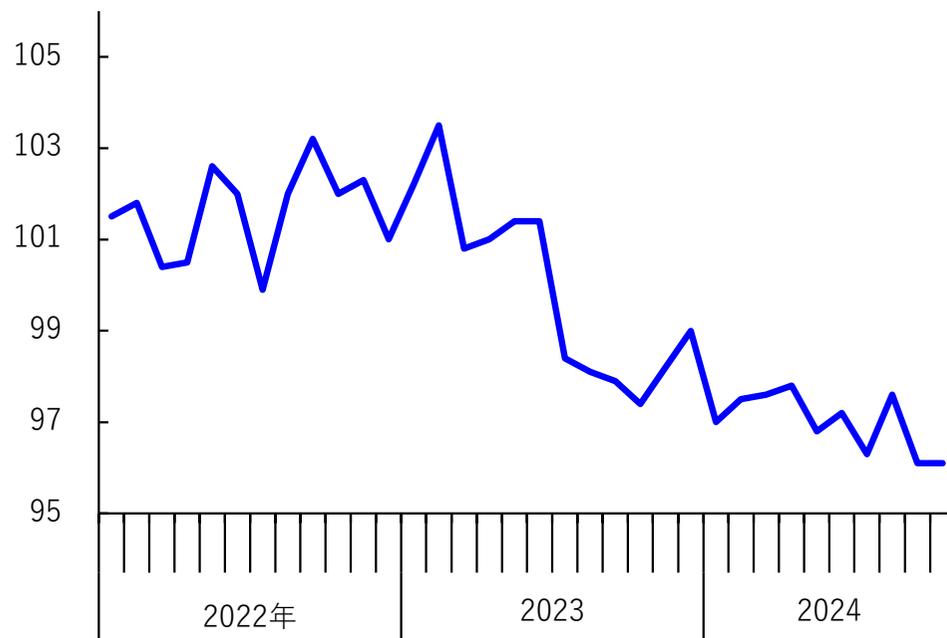
10月の鉱工業指数は前月から横ばい。建設業活動指数は上昇。



- 10月のユーロ圏鉱工業生産指数は前月比横ばいとなった。財別には資本財の生産が増加する一方で、エネルギーや非耐久消費財などの生産が減少した。
 - ー国別にはドイツ（前月比-1.1%）とフランス（同-0.2%）で生産指数が2か月連続で低下したものの、スペイン（同+1.0%）などで上昇した。
- 10月のユーロ圏建設活動指数は前月比+1.0%と再び上昇した。
 - ードイツ（前月比0.0%）やフランス（同+0.1%）の建設活動指数がほぼ横ばいとなる一方で、ポルトガル（同+4.6%）やハンガリー（同+4.6%）などが大幅に上昇した。

ユーロ圏鉱工業生産指数

2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏建設活動指数

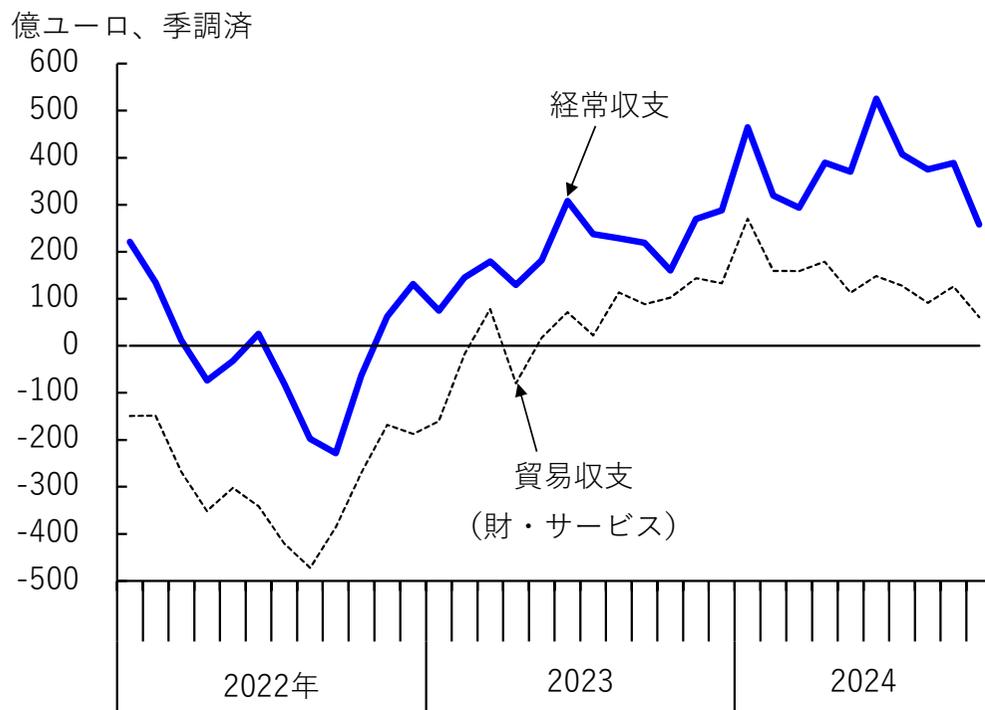
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

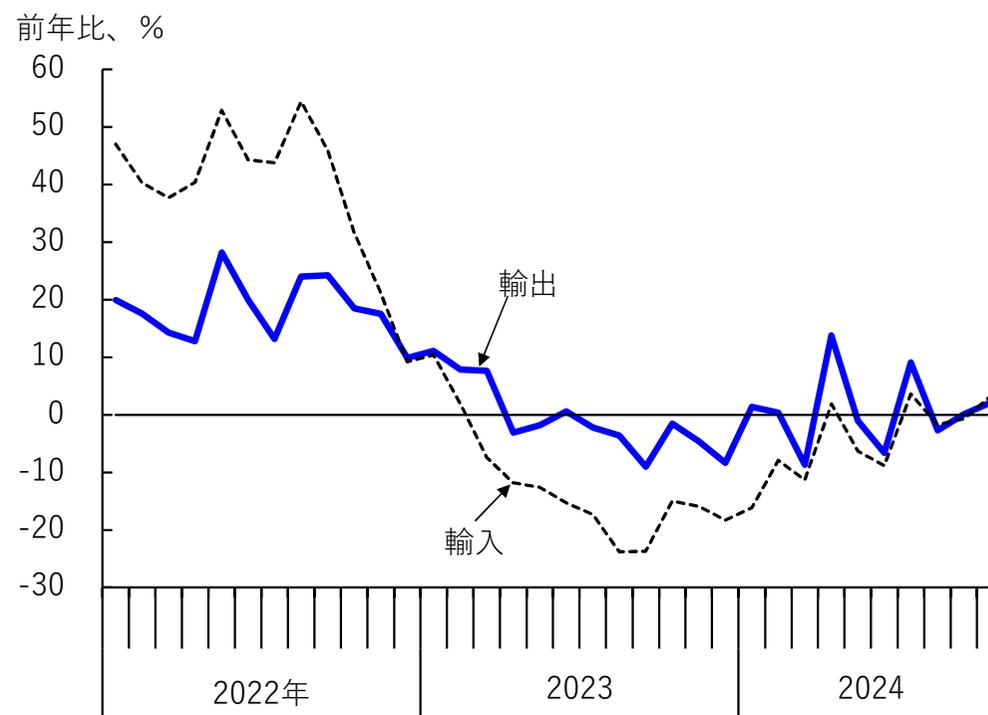
- 10月のユーロ圏の経常収支黒字（季調値）は258億ユーロと、前月に比べて縮小した。
 - 同月のユーロ圏の貿易収支黒字（季調値）も60.6億ユーロと、前月から縮小した。
- 10月のユーロ圏の財の輸出（原数値）が前年比+2.1%と2か月連続で前年水準を上回る一方で、財の輸入は同+3.2%と3か月ぶりに増加した。
 - なお、季調値で見ると、10月は財の輸出が前月比-1.6%と3か月連続で減少する一方で、財の輸入が同+1.3%と再び増加に転じた。

ユーロ圏経常収支



出所：欧州中央銀行、欧州委員会統計局

ユーロ圏の財の輸出入



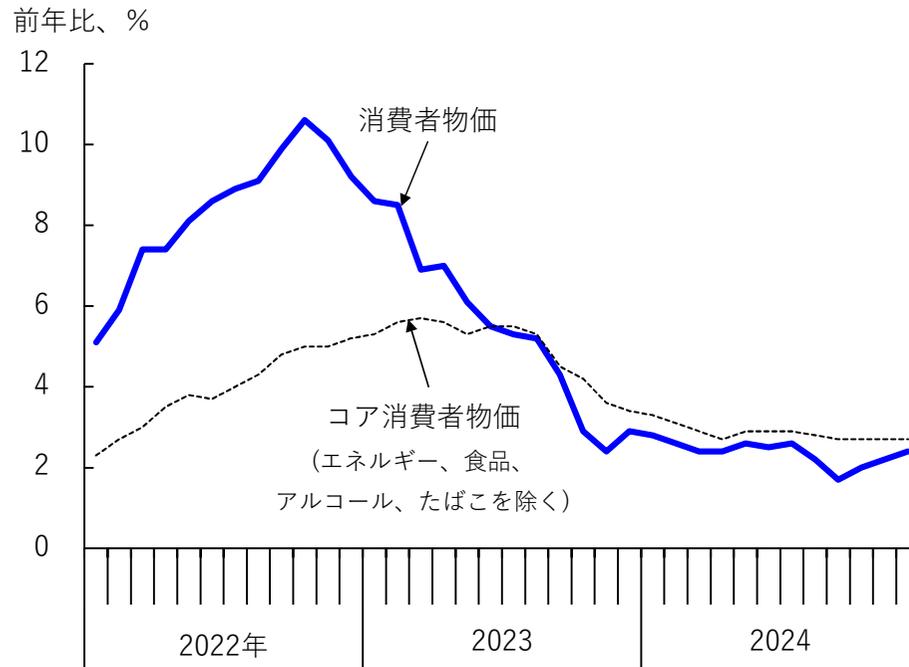
出所：欧州委員会統計局

12月の消費者物価は3か月連続で伸びが加速



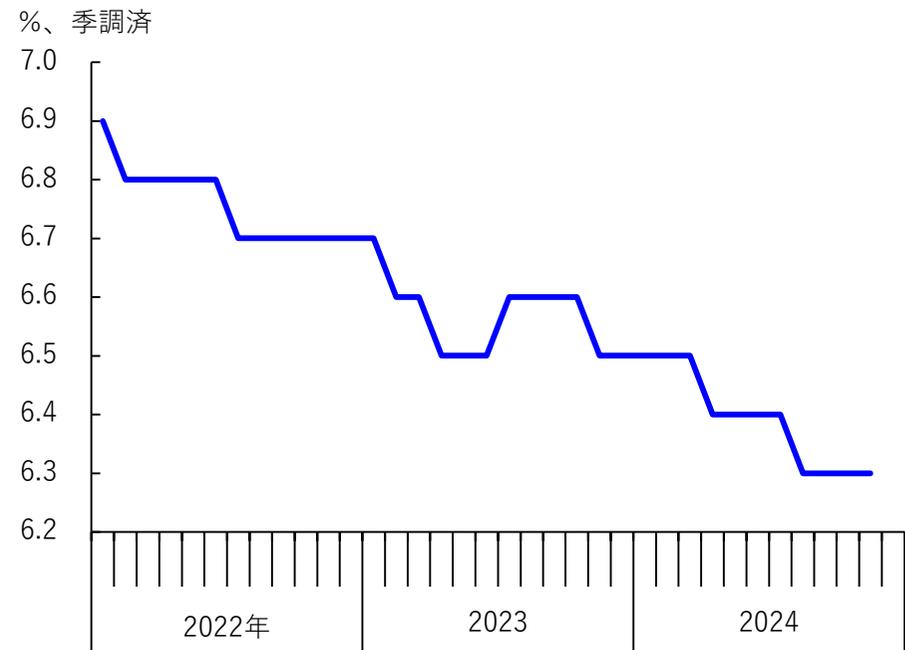
- 12月のユーロ圏消費者物価指数（速報値）は前年比+2.4%と、3か月連続で伸びが加速した。一方、エネルギー、食品、アルコール、たばこを除くコア指数は同+2.7%と、4か月連続で同じ伸びとなった。
 ー品目別には、エネルギーが前年比+0.1%と5か月ぶりにプラスの伸びに転じた。一方、飲食料（アルコール含む）は同+2.7%と前月と同じ伸びとなった。サービスは同+4.0%と前月（同+3.9%）から若干伸びが加速した。
- 11月のユーロ圏の失業率は6.3%と、前月から横ばいとなった。

ユーロ圏消費者物価指数



注:2024年12月は速報値。
出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏失業率

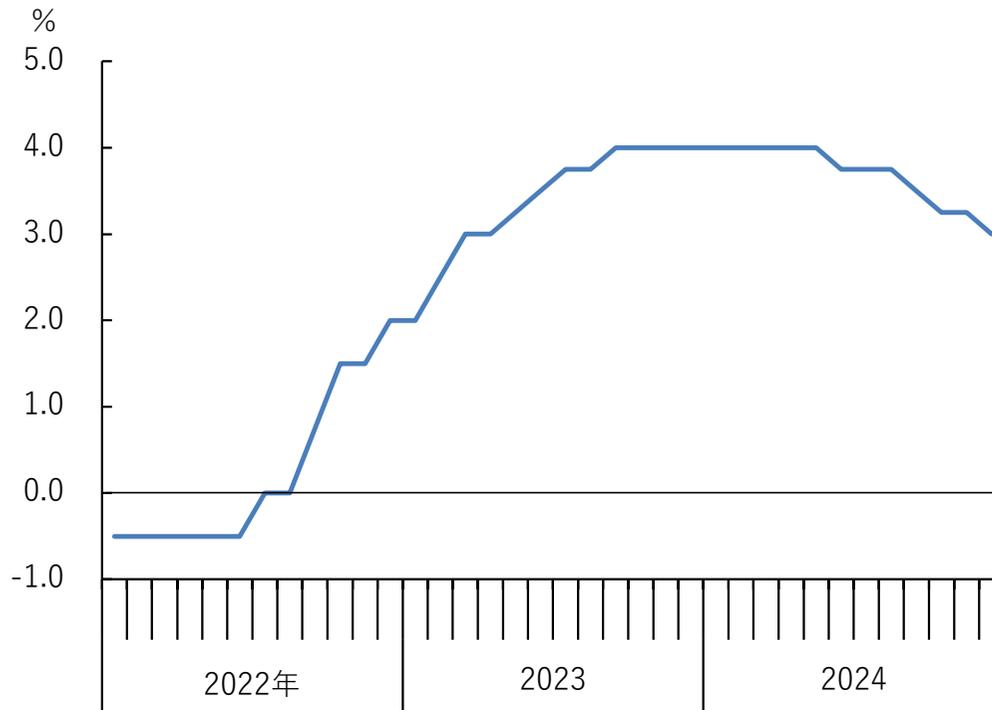


出所：欧州委員会統計局



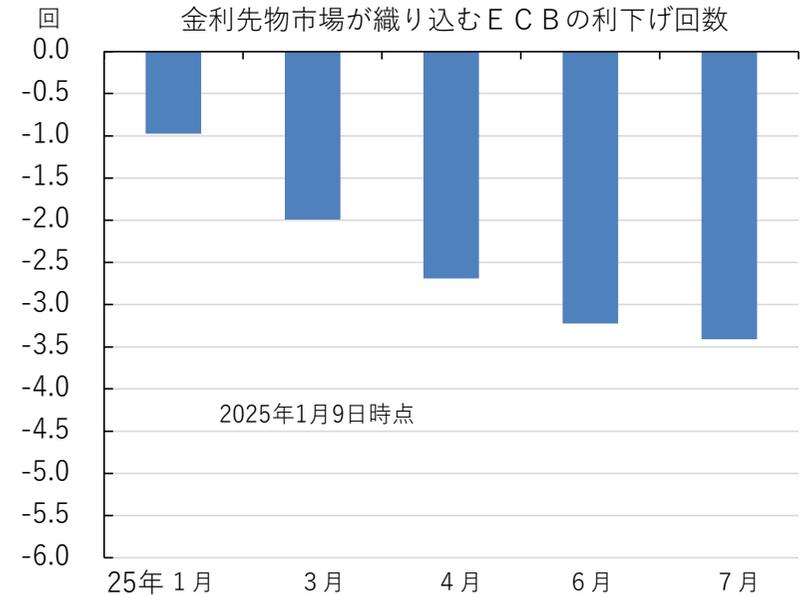
- 12月12日、欧州中央銀行（ECB）は政策理事会を開き、主要政策金利の中銀預金金利を3.25%から3.0%に引き下げた。利下げは9月から3会合連続で、今回の利下げ局面では4回目（合計の利下げ幅は1.0%）となった。
 - ラガルドECB総裁は会見で「経済成長に対するリスクは引き続き下振れ傾向にある」との認識を示した。また「理事会は特定の金利の道筋を事前に確約しない」と表明した。
 - 直近の経済指標などを受けて、金利先物市場では次回1月30日の理事会での0.25%の利下げをほぼ織り込んでいる。

欧州中央銀行の政策金利（中銀預金金利）



出所：欧州中央銀行

金融市場の利下げ予想



注：1回当たり0.25%の利下げを想定。累計回数。
なお利下げ回数のため、マイナス表記にしている。

出所：Bloomberg



浜銀総合研究所



2025年1月10日
調査部 特任研究員
北田 英治

浜銀総合研究所では、景気動向に関するレポートなどの発行情報をメールにてお知らせしています。ご関心のある方は、下記のサイトより、「レポート更新情報お知らせメール」（無料）にご登録ください。

【URL】 https://www.yokohama-ri.co.jp/html/inquiry/inquiry_repo.html?nno=5